



敬老乗車証の改悪ストップ

アンケートにご協力をお願いします。



年金生活になると、なかなか外出することも控え気味になりますけれども、敬老乗車証のおかげで、ご近所の方とも出かけることが増えました。

乗り換えが何度でもできますし、乗り間違えても料金に関係なく乗り継ぐことができますのでショックも感じなくてすみます。

年齢が高いと動作も遅くなりますが、小銭を出す手間が要らず大助かりです。

乗車証があるため、外出の回数も増えています。出るとお金も使いますし、広い目で見ますと社会がまああると思います。



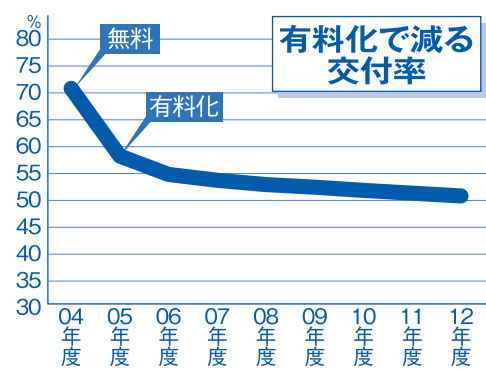
〈利用者の声〉
京都市アンケートから

この敬老乗車証が今大きく変えられようとしています 今、検討されている内容は？

京都市は、高齢者が増えても市の負担金は増やさないと明言。対象を民営バスに拡大する一方で、使える日数を制限したり、1回100円の自己負担を導入するなど、制限を加えようとしています。

敬老乗車証は、「敬老の意を表するとともに、様々な社会活動に参加し、生きがいに役立てていただくため」として、京都市が70歳以上の市民の方に交付しています。市バス・地下鉄を自由に乗り降りでき、一部地域では民営バスに対応しています。

8年前に有料化されてから、交付率は50%と低迷しており、使いやすく喜ばれる制度にすることこそ、求められています。



現在の制度		
負担金額(年間)	0円	生活保護を受けている方／老齢福祉年金受給者で世帯全員が市民税非課税の方
	3,000円	本人が市民税非課税の方
	5,000円	本人が市民税課税で、合計所得金額が200万円未満の方
	10,000円	本人が市民税課税で、合計所得金額が200万円以上700万円未満の方
	15,000円	本人が市民税課税で、合計所得金額が700万円以上の方

敬老乗車証に関するアンケート

貼布のハガキで
ご回答ください
(切手はいりません)

お住まいは

ア.北 区 イ.上京区 ウ.左京区 エ.中京区 オ.下京区 カ.南 区
キ.東山区 ク.山科区 ケ.右京区 コ.西京区 サ.伏見区

■ A・Bいずれかをお選びください

A 70歳以上、または70歳以上の家族がいる

B 70歳以上の家族はいない(問7へ)

問1へ

問1.敬老乗車証を

①持っている(問2へ)

②持っていない(問6へ)

問2.負担金は

①0円 ②3,000円 ③5,000円
④10,000円 ⑤15,000円

問6へ

問3.敬老乗車証を使うのは

①週5日以上 ②週3~4回 ③週1~2回
④月2~3回 ⑤月1回以下 ⑥その他[]

問4.使用目的(主なもの・複数可)

①通院 ②買い物 ③仕事
④老人クラブなど社会活動
⑤趣味・生きがい ⑥その他[]

問6.それはなぜですか

①マイカー・自転車等を使う
②バス・地下鉄の駅が遠い
③バス・地下鉄が不便
④負担金が高い
⑤負担するほど使わない
⑥自分で払うべきだと思う
⑦出かけない
⑧福祉乗車証等 他の制度を利用
⑨その他[]

問5.敬老乗車証を使って出かけたときに
1日でどのくらいお金を使いますか

①0~500円 ②500~1,000円
③1,000~3,000円 ④3,000~5,000円
⑤5,000円以上

問7へ

問7へ

■ 全ての方におたずねします

問7.敬老乗車証の負担金についてどう思われますか

①負担金をやめ、無料にしてほしい ②負担金を安くするべきである
③今の負担金が適当である ④負担金が増えても仕方がない

問8.敬老乗車証について、あなたのお考えに近いものはどれですか(3つまで)

①気軽に出かけることができ、高齢者の生きがいづくりや介護予防に役に立っている
②外出すれば買い物もするし、経済効果があると思う
③病院に行く回数が増えるなど、高齢者にとって必要である
④どこの会社のバスにも乗れるように共通カードにしてほしい
⑤京福・近鉄・阪急・京阪などの電車にも使えるようにしてほしい
⑥敬老乗車証1枚で自由に乗り降りできる制度を続けてほしい
⑦バス1回100円など、高齢者の優待券にしたらよいと思う
⑧敬老乗車証で乗れる回数を制限したらいいと思う
⑨バスのダイヤを便利にして乗りやすくしてほしい

■ そのほか、敬老乗車証についてご意見があれば自由にお書きください